

令和4年第8回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和4年7月20日（水）
2. 場 所 浅口市中央公民館第3会議室
3. 開 会 午後1時30分
4. 閉 会 午後3時30分
5. 出席者 中野留美 藤澤弘幸 佐藤賢次 高戸崇 吉田英子
6. 説明のために出席した者の氏名

教育次長	難波勝敏	教育総務課長	瀬良昌弘
学校教育課長	小野力矢	こども未来課長	笠原清美
ひとづくり推進課長	田中有正		
寄島分室長	山本峯廣	学校給食センター所長	安原直子
教育総務課	平井恵美子	(事務局)	
7. 傍聴人なし
8. 議 事

日程1 議事録署名委員について
浅口市教育委員会議規則第29条により高戸委員を指名。
(了承)

日程2 会期について
本日7月20日の1日会期。
(承認)

日程3 議案第18号 準要保護の認定について
※非公開
(学校教育課長)
新規・継続申請分について資料により説明。
(教育長)

3件認定とし、1件継続審議とする。

(承認)

日程4 議案第19号 浅口市立幼稚園園則の一部を改正する 規則について

(こども未来課長)

資料により説明。

この度の改正は、令和5年度から開始する鴨方東幼稚園及び鴨方西幼稚園の3年保育実施に伴う幼稚園園則の一部を改正するものになる。

(教育委員)

規則改正については異論なし。園児の現状だが、鴨方東幼稚園は年長が9人、年少が3人となっている。園則に則ると、今年は複式学級にする条件に該当するということか。

(こども未来課長)

4歳児の時に、鴨方東幼稚園の区域の園児数が極端に少ないという状況があり、その他の学年の年齢の推移を見た時にこの学年だけ極端に少なく、後は同じくらいの人数推移であった。複式になってまた単式に戻るということが考えられることから、原則でなく、この年に限り単式で行きたいということを教育委員会議で審議した。その結果を持って今年も単式としている。

(教育委員)

特例ということか。

(こども未来課長)

そうである。

(教育委員)

原則ということであるが、今後も特例は認められるのか。

(教育長)

審議となることもある。

(教育委員)

3学年が1学級になることがあるか。

(こども未来課長)

全体数が10人未満の場合は1学級になる。

(教育委員)

先生の数は3人から、最小1人ということか。

(こども未来課長)

クラス担任は1人だが、職員の配置については保育の環境を整えていく必要があるので検討していくことになる。

(教育委員)

小学校で1・2・3学年が1学級になることはあるか。

(教育長)

あり得る。

承認について諮る。

(承認)

日程5 議案第20号 浅口市社会教育委員兼公民館運営審議会委員の委嘱について

(ひとつづくり推進課長)

資料により説明。

浅口市社会教育委員兼公民館運営審議会委員の任期が令和4年3月31日で満了となり、新たに別紙の者を委嘱するもの。任期は令和4年度第1回浅口市社会教育委員兼公民館運営審議会の開催日から令和6年3月31日までである。

(承認)

日程6 議案第21号 浅口市子ども・子育て会議委員の委嘱について

(こども未来課長)

資料により説明。

この度、浅口市子ども・子育て会議委員の変更に伴い、新たに委員の委嘱が生じたため、浅口市子ども・子育て会議条例第3条の規定に基づき提案する。任期につきましては、令和4年度浅口市子ども・子育て会議の開催日から令和5年3月25日までとする。

(承認)

日程7 諸般の報告について

(教育次長)

6月市議会一般質問・補正予算内容教育委員会関係分についてまず一般質問について、佐藤議員から原油価格の高騰、物価高騰などによる学校給食の負担軽減措置について質問があった。物価高騰に伴う給食費が不足する部分について予算の範囲内で公費で助成をするため、6月補正を計上していると回答した。

オクランド早苗議員から安全な通学路の整備について質問が

あった。金光占見地区の時間指定の進入禁止が分かりにくいため何とかならないかというもの。注意看板の設置等を検討する。また、市の星シリウスを紹介するセクションがあるかという質問。市で観測施設はないが、岡山天文博物館でシリウスを始めとした星や星座、宇宙全般について情報発信をしていること等を紹介した。

加藤議員から公共施設の照明のLED化の全体的な計画についての質問があった。実施していかなければいけないが、導入時に一定の経費が掛かるので、全体的な計画の中で順次進めしていく必要があると回答した。

学校給食の部分では、石井議員と沖原議員からも同様の質問があった。

石井議員から外国人の対応について質問があった。県や関係団体と連携しながら検討していきたいと回答した。

妹尾議員から月曜の公民館の開館は可能かとの質問があった。公民館を開館するには公民館主事を配置する必要があり、月曜に関しては休館として運営していきたいと回答した。また、中央公民館2階の高齢者の利用についてどう思われるかという質問について、様々な公民館利用があるが、事務室にも高齢者等の来客もあるため、状況に応じて、1階の会議室を案内できるようにと回答した。

藤井議員からは小学生の通学時の荷物についての質問があった。GIGAスクール構想の関係でタブレットの持ち帰りもあり、教科書自体も重くなっている。置き勉の徹底、周知を図りながら対応していきたいと回答した。

沖原議員から、給食費の無償化についての質問があった。現在約3億円の費用が掛かっており、その内、保護者の負担部分が約1億5千万円掛かっている。継続的にその金額を確保することは非常に大きな問題であり、現時点での給食費の無償化は困難であると回答した。

6月補正について、公民館等の施設の予約システムに係る経費1,700万円。鴨方東小学校の学童施設の新設工事に5,500万円。放課後児童支援員の処遇改善に係る経費及び私立の保育士の処遇改善に係る経費4月から9月分について計上。竜南保育園のトイレ施設改修事業に1,400万円。コロナ関係の対策でアルコール消毒液、アルコールのディスペンサー購入

費用を計上。議会中に追加上程で物価高騰に伴う給食費の不足分の公費負担分を1,400万円計上。コロナウィルス感染症に伴う学級閉鎖に伴った給食の食材の保証金に50万円。3歳から15歳への不織布マスクの購入に480万円計上。議会での承認を受けていることを報告する。

(教育委員)

不織布マスクは教育委員会からの申請か。

(教育次長)

コロナ対策として配布する予算を計上した。

(教育総務課長)

配付している教育大綱のイメージについて。見出し等変更している。

(教育委員)

イラストも入っており、色もよい。

(教育長)

このイメージを採用してよいか。

(全委員)

異議なし。

(学校教育課長)

浅口市いじめ問題対策基本方針について、令和4年7月で改定することを報告する。また7月5日に令和4年度第1回浅口市小中一貫教育推進委員会を開催したので報告する。岡山大学の熊谷教授と共に令和3年度の浅口市小中一貫教育の取組について確認し、令和4年度の各中学校区での取り組みについて、また令和5年4月からの小中一貫教育校としてスタートするための課題として各中学校区での愛称の作成、学校要覧の作成、教育課程の確認整備を確認した。

(教育委員)

小中一貫教育校として、義務教育学校開設に向けての方向性や年次計画を推進委員会から発信する段階になっていると提案をした。

(教育長)

小中一貫教育校について知ってもらうことが大切である。

(教育委員)

教育委員会議の中で協議することはあるか。

これからは毎月会議で経過を報告していただきたい。

(教育長)

中学校区でのグランドデザインを作り切っている。進捗状況の報告をすること。

(こども未来課長)

保育園、幼稚園、こども園の要覧を配布しています

(ひとづくり推進課長)

夏 GAKU サプリ 2022 の日程について。

日中国交正常化 50 周年記念講演会について。

(教育委員)

昨年寄島の夏 GAKU サプリを見学したが、主の先生以外に出欠の確認をしている方がいた。先生一人に任せるのではなく、協力していくように。

(ひとづくり推進課長)

公民館の職員なので、協力して行うよう徹底する。

(寄島分室長)

夏 GAKU サプリを実施する。

(ひとづくり推進課長)

今年の夏 GAKU サプリは金光、鴨方、寄島で中学生がボランティアで参加し進める講座がある。

(給食センター長)

1 学期の給食が無事終了している。

日程 8 その他について

(教育委員)

学校訪問について聞かせてほしい。

(教育委員)

鴨方中学校を訪問した。校長先生が形にとらわれない授業をしたいということで、子どもたちが主体的に取り組む授業を目指している取り組みを見させてもらった。

(教育委員)

i チェックを上手に活用していた。客観的な分析をし、経年変化も見ながら、計画的に進めている。リベート的な要素を取り入れてのアウトプット活動、話し合い活動を充実させていくというポイントをあげ、授業の中でもそれを実践していくという形でしている。まだ課題は多く県教委から指導助言もあった。

次回教育委員会議

定例会 令和4年8月16日（火）13時30分から

令和4年 8月 16日

浅口市教育委員会

教育長 中野留美

委員 高戸宗

作成職員 平井恵美子